



岐阜北週報

7月 母子の健康月間

□ 題 字	波多野光裕	□ 会 長	波多野光裕	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	原尾 勝	2024-2025
□ 会 場	都ホテル岐阜長良川	□ 幹 事	三木 淳	No.1931
		会報委員長	大友 芳宏	24.7.17

前回の記録

第 1930 回 例会 7月 10日 (水)
クラブアッセンブリー (1)
事業計画
定例理事会

担当：会長・幹事

本日の予定

第 1931 回 例会 7月 17日 (水)
クラブフォーラム (1)

担当：出席委員会

次回の予定

第 1932 回 例会 7月 24日 (水)
定時総会 (前年度決算報告)

担当：会長・前会計

会長挨拶【波多野 光裕 会長】



皆さん、こんにちは。本日は例会に参加いただき、ありがとうございます。本日は、クラブアッセンブリーです。今まで何気なしに使っていた言葉ですが、調べてみました。「クラブアッセンブリー」とは、ロータリークラブにおいて、クラブの運営や活動計画について話し合うための集まりのことを指します。具体的には、以下のような目的や内容があるということです。

1) 活動計画の立案と確認：新しいロータリー年度の計画を立て、既存の計画を確認します。これには、クラブのプロジェクト、イベント、奉仕活動などが含まれます。

年次計画書の38ページをご覧ください。第1回の今年度の事業計画発表や、第5回の次年度事業計画の作成がこれに該当するものと思います。

2) 役員や委員会の報告：各役員や委員会が活

会長挨拶 続き

動報告を行い、進捗状況や問題点を共有します。第2回のI.A.C (インターアクトクラブ) 年次大会報告や、第4回の地区大会報告がこれに該当するものと思います。

3) 意見交換とディスカッション：会員同士が意見を交換し、クラブの活動や運営に関するアイデアや改善点を議論します。第3回のIMが該当すると思います。

ロータリークラブでのIMは Intercity Meeting の略であり、複数のロータリークラブが合同で開催する会合で、通常は同じ地区に所属するクラブが集まります。英語のassembly (集める・組み立てる) の意味と同じであり、IMはクラブ間の交流を深める機会として重要であり、情報交換、ネットワーキング、共同プロジェクトの計画などが行われるということです。

クラブアッセンブリーは、クラブの一体感を高め、会員の意識を統一するための重要な機会であり、クラブがより効果的に運営され、地域社会に貢献するための基盤となる場です。

また、来週はクラブフォーラムとなっています。ロータリークラブの「クラブフォーラム」は、クラブのメンバーが集まり、クラブの運営や活動に関する議題を討議する場を指します。このフォーラムは、メンバーが意見を交換し、クラブの目標や計画、プロジェクトについて話し合うための重要な機会ということです。

その他39ページには、I. G. M. 活動計

会長挨拶 続き

画表が掲載されています。I. G. M. とは、Infomed Group Meeting の略ということで、「家族集会」とか、「情報集会」とか呼び名はいろいろと変遷しているようです。昔は会員の自宅に少人数で集まり、公式な会合では言えないことや、初歩的な質問の受け答えなどを行っていたようで、話題はロータリーに関するものでなくてもかまわないものだったそうです。

本日は、ちょっとした疑問を調べ、お伝えしました。本日もよろしく願いいたします。

出席報告

会員数：31名

出席数：24名／31名

出席率：77.42%

欠席者：7名（出席免除 3名）

ニコニコBOX（敬称略）

- ・松野 秀計：前年度はドタキャンばかりで申し訳ございませんでした。今年度こそはがんばって出席します。
- ・前川 俊也：今日も元気で。

会委員会・同好会報告事項

・会計 大島 愛子 会計
上期の会費納入のお願い。

・直前幹事 近藤 祐司 幹事
各委員会報告書の提出のお願い。

・社会奉仕委員会 前田 吉彦 委員長
若松学園キャンプ参加と長良川清掃活動のお願い。

幹事報告事項

三木 淳 幹事

- ・8月31日IMの開催にあたり、出席のご案内と来期25年度は岐阜北ロータリークラブの当番につき、今回のIM参加のお願い。
- ・本日定例理事会の案内

クラブアッセンブリー 担当：会長・幹事

事業計画 各委員会発表

1. 企画委員会
2. クラブ奉仕委員会
3. 会報広報委員会
4. 親睦交流委員会
5. プログラム委員会
6. 会員増強委員会
7. 会員選考・職業分類委員会
8. ロータリー情報委員会
9. 職業奉仕委員会
10. 社会奉仕委員会
11. 青少年奉仕委員会
12. インターアクト委員会
13. ロータリー・財団委員会
14. 米山奨学委員会
15. S. A. A委員会



会報広報委員会
大友芳宏委員長



プログラム委員会
井戸憲一郎委員長



ロータリー情報委員会
職業奉仕委員会
辻 博 委員長

クラブアッセンブリー 続き

青少年奉仕委員会
湖山浩行委員長



インターアクト委員会
渡辺俊介委員長



ロータリー財団委員会
近藤祐司委員長



米山奨学委員会
林 隆行委員長



次回例会のご案内

第1932回例会 7月24日(水)

定時総会(前年度決算)

担当: 会長・前会計

会報・広報 7月担当 岡田一二三